

オーダー装飾建材の菊川工業 ユニフォームを全面リニューアル 「伝統と革新」をコンセプトに 34年ぶりにデザイン一新

建築物の金属製内外装工事などを手がける菊川工業株式会社（本社：東京都墨田区、代表取締役社長：宇津野隆元、以下菊川）は、従業員が着用するユニフォームを34年ぶりに全面リニューアルし、7月22日より着用開始しました。



新ユニフォーム着用イメージ
(左：正面 右下：背面)
※詳細は2ページ目にて



■ ユニフォームリニューアルの経緯

旧ユニフォームは1990年にCI（コーポレートアイデンティティ）戦略の一環で製作されて以来、大きな変更はありませんでした。2023年に新社長が就任し、創業90周年を迎えたことを機に、今の時代に合ったユニフォームを新しく製作することになりました。

新ユニフォームの製作にあたり、着用開始の約1年前からプロジェクトチーム「新ユニフォーム検討委員会」を設立。各部署から立候補で集まった6名の社員を中心に検討を進めました。アンケートを実施して社員の要望をデザイン面や機能面に反映させたほか、試作品を数パターン作り、実際に各業務で着用してみて問題がないか検証をおこなって、最終デザインを決定しました。

■ 代表 コメント

昨年の社長就任を機に、まず分かりやすく目に見える改革の一つとして、ユニフォームの刷新を計画しました。長年当社で働く社員はもちろん、これからは担う若い世代にも選ばれる企業になるためには、アップデートが必要と考えたためです。おかげさまで、当社の伝統と革新を表現した格好良いユニフォームが完成したと思っています。このユニフォームで決意を新たに、未来に向かって社員一丸となって歩みを進めてまいります。



菊川工業株式会社 代表取締役社長 宇津野 隆元

■ 新ユニフォームの特長

■ コンセプト

「伝統と革新」 シャツ・パンツ・ブルゾン・キャップの4点をリニューアル



【ブルゾン】
左右でカラーやポケットのデザインが異なる。



【パンツ】
カーゴポケットのマチの色の切替がアクセント。

■ デザイン面

- ・男女別のデザインを廃止し男女兼用仕様に統一。
- ・旧ユニフォームから引き継ぐシルバーグレー色と、今回新たに取り入れたネイビー色のツートンカラーを採用。
- ・オーダーメイドのモノづくりならではの柔軟性やチャレンジ精神を表現した左右非対称デザイン（ブルゾン）。
- ・ロゴマークやコーポレートカラーのブルーを随所に配置し、菊川らしさを表現。

■ 機能面

- ・機械作業や溶接作業での安全性を考慮した、動きやすいストレッチ素材を採用。
- ・ブルゾンの襟は立てても折っても OK な 2WAY 仕様。
- ・会社貸与のスマートフォンが入る大きめの胸ポケット。
- ・パンツは従来のカーゴポケットと背面ポケットに加え、腰ポケットを追加。



【キャップ】
菊川ロゴマークの刺繍を左下にあしらった。

■ 会社概要

菊川工業は1933年創業のオーダーメイド建材メーカーです。創業以来、時代をリードする国内外の建築物に果敢に挑戦しています。施工例として、東京ミッドタウン八重洲モニュメント、東急歌舞伎町タワー天井パネル、銀座駅改修工事、羽田空港外装パネル、東京スカイツリー展望台パネルなどがあります。

[社名] 菊川工業 株式会社

[所在地] 本社：東京都墨田区菊川 2-18-12

工場：千葉県白井市中 98-15

[代表者] 宇津野 隆元（うつの ながまさ）

[従業員数] 175名（2023年12月21日現在）

[URL] <https://www.kikukawa.com/>



▲銀座駅改修工事 天井パネル

＜本件に関するお問合せは下記までお願いいたします＞
キクカワホールディングス株式会社 総務部 広報チーム 担当 渡邊
TEL：047-492-0144 E-mail：web@kikukawa.com